

発行日：2011年5月1日  
 龍谷大学ボランティア・NPO活動センター

2011年3月11日に東北地方・太平洋沖地震が発生しました。被災された本学学生をはじめ、被災された皆さまには、深くお見舞い申し上げます。

この未曾有の災害に対し、龍谷大学として何ができるのか？ということを考えながら、ボランティア・NPO活動センターは、発災以降、募金活動や復興支援ボランティア・ガイダンスなど啓発活動にも取り組んできました。

また、ボランティア・NPO活動センターでは、復興支援のボランティアだけではなく、日常的なボランティアのきっかけづくりにも取り組んでいますので、ボランティア活動に関心がある方はぜひセンターへお越し下さい。

## 東日本大震災復興への支援についての報告

発生直後は、被災地の状況などを考慮し、ボランティアとして現地に向かうことは自粛し、学生、教職員、卒業生、保護者が、被災地・被災者支援の募金活動に取組みました。

卒業式や入学式、また地元商店街では、学友会（中央執行委員会）や、ボランティア・NPO活動センター学生スタッフを中心に、募金活動を実施しました。また、短期大学の学生、入試部の学生スタッフ他は、ゼミ単位や学内での各種行事の中で募金を集めるといった募金協力もありました。

募金箱製作や募金の様子や募金の様子が3/17にKBSで放映されました。また、NHKのニュースでも募金の様子が取り上げられました。

募金活動の様子は以下の通りです。



募金箱の制作の様子



入学式での募金



卒業式での募金



ナカマチ商店街の募金



## 《義捐金の贈呈》

4月20日現在で、

**募金総額 16,784,659円**になりました。

ご協力ありがとうございました。心より御礼申し上げます。

この募金は、中央共同募金会に全額寄付させていただきました。中央共同募金会を通じ、被災された皆さまの生活再建のために役立てます。

義捐金目録の贈呈は、4月22日に京都府共同募金会でおこなわれ、田中則夫 副学長をはじめ、高橋篤法事務局長、松島泰勝 ボランティア・NPO活動センター長が同席しました。



左から) ボランティア・NPO活動センター池内 亮太 副代表、中央執行委員会近藤 舞 委員長、社会福祉法人 京都府共同募金会 小石原 範和 会長

## 東日本大震災復興への支援についての報告

### 《東日本大震災 復興支援ボランティア・ガイダンス 開催》

4月25日(月)に瀬田キャンパス、4月26日(火)に深草キャンパスにて、復興支援ボランティア・ガイダンスを実施しました。本学学生、教職員合わせて、瀬田キャンパス約60名、深草キャンパス約160名の参加がありました。

松島センター長の司会進行のもと、瀬田キャンパスでは社会学部の筒井教授、政策学部の深尾准教授、深草キャンパスでは政策学部の深尾准教授が、被災地の状況報告やボランティア活動をする際の心構え(特に、被災者に寄り添うボランティア活動の大切さやボランティア活動をする際の基本的な知識等)について説明がありました。

質疑応答も活発に行われ、関心の高さが伺われました。

参加した学生からは、「現地の人に役立ち、また出来るだけ励まされるような活動に参加したいと思います。」「保険のことなど知らなかったことが多かったので、参考になった。ボランティアの心構えを常に意識して活動したい。」等の声が寄せられました。



中日新聞 4月27日朝刊



読売新聞 4月26日朝刊

\*\*\*\*\*

### 《茶道部釣寂会 チャリティー茶会 開催》

4月28日(木)に顕真館前で茶道部釣寂会によるチャリティー茶会が開催されました。あいにくのお天気で、雨が振ったり止んだりの荒天になってしまいましたが、141名の方にご来席いただき、総額49,993円の義捐金が集まりました。

義捐金は5月6日付で日本赤十字社へ寄付させていただきました。募金活動にご参加いただいた皆様、誠にありがとうございました。

このチャリティー茶会は茶道部釣寂会の主催、ボランティア・NPO活動センターの後援、宗教部、学術文化局本部、ふたば菓舗の協力で実施し、ボランティア・NPO活動センターの学生スタッフが広報や受付の手伝いを行いました。



茶道部釣寂会による野点の様子



学生スタッフによる受付の様子

## ボランティア・NPO活動センター10周年 記念事業第2弾!の報告

ボランティア・NPO活動センターの10周年記念事業第2弾として、『全国ボランティアコーディネーター研究集会2011』(以下JVCC)を2011年2月26日(土)~27日(日)に共催実施し、ボランティアコーディネーションに関わる活動をしている人々が全国から 名の参加がありました。このJVCCには、学生スタッフが実行委員や運営ボランティアとして多数参加すると共に、独自プログラムを企画・運営するなど大きな学びの場となりました。

26日には、深草キャンパス3号館301教室で『市民の力で10年後の社会を“アツク”する』~福嶋 浩彦 消費者庁長官(元我孫子市長)を迎えて、市民社会の今後を論議する~と題した公開シンポジウムを開催し、約300名の参加をいただきました。

2011年は、日本の提案に基づいて実現した2001年の「ボランティア国際年」から10年目にあたり、「ボランティア国際年10周年(IYV+10)」になります。2011年を国連は改めてボランティア活動を世界的に推進する機会と位置づけています。日本社会では、この10年の間に「ボランティア」への理解や参加、ネットワークはどのように捉えられ広がったのでしょうか?今、改めて「市民の社会参加」のあり方や広がりを考えました。

パネリスト：福嶋 浩彦 氏 消費者庁長官、元我孫子市長  
鶴尾 雅隆 氏 (特活)日本ファンドレイジング協会常任理事・事務局長  
筒井 のり子 氏 社会学部教授、ボランティア・NPO活動センター副センター長  
コーディネーター：早瀬 昇 氏 (福)大阪ボランティア協会常務理事  
(特活)日本ボランティアコーディネーター協会副代表理事



司会の学生スタッフ  
竹本さん



公開シンポジウムの様子



古川センター長の挨拶

JVCC開催期間を通して『ボラセン設立10周年記念感謝祭 ~6(ロク)でもないよ、パネル10(テン)だよ~』を実施し、来場者にセンターの紹介を行いました。

また、ウォーミングアッププログラムの1つを担当し、深草・瀬田の両キャンパスの学生スタッフが合同で『龍谷大学ボランティア・NPO活動センターの元気の秘密を探る』を開催し、54名の参加をいただきました。時間が1時間しかない中で、センターの活動紹介やグループに分かれて参加者と学生スタッフのフリートークなど、盛りだくさんの内容を詰め込んだため、反省点は多々ありますが、参加された方からは、「こんなアクティブな学生が見れてうれしい。こんな風に活動できる秘訣を教えてください。」「私の学生時代に活動に出会う環境があったらよかったのに。君たちがうらやましい。」といった声が寄せていただきました。学生スタッフの熱意が参加していただいた皆さんに通じたのではないかと考えています。



『元気の秘密を探る』フリートークの様子

## ボランティア・NPO活動センター10年の記念誌出版決定！！

ボランティア・NPO活動センターの設立10周年を記念して、『大学ボランティアセンターの可能性～龍谷大学ボランティア・NPO活動センターの10年～』を出版いたします。

内容は、第1章『学生活動とボランティア』、第2章『日本における大学ボランティアセンターの状況』、第3章『大学ボランティアセンターの実際～龍谷大学ボランティア・NPO活動センターの実践から～』、第4章『大学ボランティアセンターの運営のポイント』となっており、1章は元センター長の古川先生、阪口先生が執筆し、2章はNPO法人ユースビジョン代表の赤澤氏が執筆。3章はセンター職員一同が執筆し、元副センター長の筒井先生が執筆しました。

5月末には配布開始をいたしますので、ご希望の方はセンターまでご連絡ください。

## 今後の取り組み

### 海外体験学習プログラム 教員企画プログラムの募集

海外体験学習プログラムは、参加者が地域貢献、福祉、環境関連の現地NPO・NGOとの交流、ボランティア等の体験学習を行うことにより、異文化間における相互理解と共生を学ぶことを目的としています。

センターが選定した学外のNPO・NGOが実施するプログラムに学生が参加する「学外企画」に加え、2007年度からは、本学の専任教員がコーディネーターとなって企画・引率する「学内企画」を実施しています。

今年度も「学内企画」実施のため、本学の教員がコーディネーターとして実施する海外体験学習プログラムを公募します。応募資格のある本学専任教員には要項を近日中にはメールボックスへ配布しますので、関心ある方はそちらをご確認ください。

企画書、応募の条件等についてはセンターまで問い合わせ下さい。

### 今年もサークル活動・ボランティア活動 情報交換&登録説明会 開催します！

センターではサークルに呼びかけ、サークルでの特技を活かしてボランティアに役立ててもらおうと、サークル情報交換&登録説明会を実施しています。

賛同いただいたサークルには、活動内容などを登録していただいたうえで、地域から紹介依頼を受けたときの紹介、助成金情報の提供、活動していくうえでの支援や連携、活動広報の協力を行っています。

5、6、10、11、1月の原則第4木曜日の昼休みに実施しています。(日程はその都度掲示等でお知らせします。)

ぜひ、サークル等への広報のご協力をお願いします。

### 伏見区 野宿者支援プロジェクト ボランティア募集！

センターでは、2009年5月より野宿者の方々の支援をNPO法人JIPPOと協力して実施しています。活動地域は、他団体のあまり支援が行き届いていない伏見地域(東高瀬川、西高瀬川、山科川沿い)で行っています。関心のある方は、是非ご参加ください。

なお、大勢で訪問すると活動に支障をきたすため、参加人数を制限していますので、参加をお断りする場合があります。ご了承ください。

活動日：毎月の内、原則2日間で15時30分～19時

今後の活動予定日はセンターまで問い合わせ下さい。

【NPO法人JIPPO：西本願寺が設立母体となったNPO法人。貧困、平和、災害、環境などの問題に取り組んでいる。】



学生スタッフの企画も随時出てきます。

ぜひ、ボランティア・NPO活動センターのHPもチェックしてください。

発行責任者 龍谷大学ボランティア・NPO活動センター センター長 松島 泰勝  
URL：<http://www.ryukoku.ac.jp/npo/> 深草(内線1490) 瀬田(内線7252)  
MAIL：[ryuvnc@ad.ryukoku.ac.jp](mailto:ryuvnc@ad.ryukoku.ac.jp)